



【発信日】令和4年12月7日

【問い合わせ先】

大野市役所（1階 7番窓口）

地域経済部観光交流課 加藤、大久保

電話 0779-64-4817

J R越美北線 九頭竜湖駅駅舎等の装飾をお披露目します ～恐竜化石の魅力的な産出地の駅としてお出迎え～

J R越美北線の観光利用促進を目的に、越美北線の終着駅となる九頭竜湖駅の駅舎及び駅ホームを「恐竜化石の魅力的な産出地」の駅として装飾しました。

J R越美北線は、昭和47年12月15日に九頭竜湖駅まで開通し、今年12月15日に全線開通50周年を迎えます。

この開通50周年に合わせ、九頭竜湖駅の駅舎装飾のお披露目式を行いますので、当日の取材をお願いします。

記

- 日時 令和4年12月15日（木）14時～14時30分
- 場所 J R越美北線 九頭竜湖駅
- 内容 九頭竜湖駅駅舎等装飾お披露目式（来賓及び関係者による除幕式を行います。）
- 式典スケジュール
14:00 開会
14:01 市長あいさつ
14:06 来賓紹介
14:11 テープカット
14:16 駅舎内観覧
14:22 九頭竜湖駅に列車到着（越前大野駅発 13:47）
14:34 九頭竜湖駅から列車発車（越前大野駅着 15:06）
※本列車で市長等は市役所へ帰る予定です。

5 装飾の概要

（1）装飾デザインのコンセプト

- ・九頭竜湖駅がある和泉エリアは、恐竜化石の魅力的な産出地であり、越美北線の乗客がその魅力を感じられるものとした。
- ・和泉エリアの景観に配慮した配色を採用した。

- ・ 駅舎及び駅ホームそのものが見どころスポット化になるように検討した。
- ・ 大野市等に関連のある恐竜（フクイサウルス、フクイラプトル、フクイティタン、アロサウルス、ディロング）やアンモナイトを図柄に採用した。

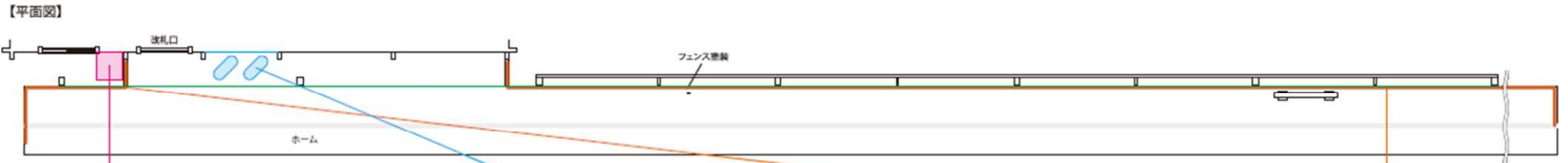
(2) 駅ホーム

- ・ 駅ホーム（約 55m）の壁面上部に恐竜化石をデザインしたパネル（幅 0.8m×長さ約 45m）、壁面下部に、大野市に関連のある恐竜イラスト等をデザインしたパネル（幅 1.2m×長さ約 30m）を設置
- ・ 大小 2 つのアンモナイトベンチを設置、ベンチ背面には太古の海をイメージしたパネルを設置
- ・ 駅ホームに入ってきた列車に襲いかかるようなティラノサウルスの頭部を改札入口の左側に設置
- ・ 既存看板 2 つをリニューアル（うち 1 つはパネルを変更）
- ・ 鉄製のフェンスを茶色に塗装

(3) 駅舎内

- ・ 列車でお越しになられた観光客を出迎える恐竜をデザインしたコンコースゲート 3 枚を通路に設置
- ・ 駅舎の壁を突き破って襲いかかってくるような恐竜トリックアートを 1 基（2.48m×2.24m）設置
- ・ 大野市等に関連のある恐竜（フクイティタン、ディロング、フクイラプトル）を背景に配した顔出しパネルを 1 基（2.48m×2.63m）設置
- ・ 上部から顔を覗く恐竜（ティラノサウルス）を 1 基設置
- ・ タマゴから生まれ出てくる子ども恐竜を 2 基設置
- ・ 越美北線全線開通 50 周年記念タイムカプセルを移設

九頭竜湖駅ホーム装飾配置概要



恐竜FRP造作

おおよそのサイズ

上面 900

正面 800

側面 900

ベンチFRP造作 アンモナイト

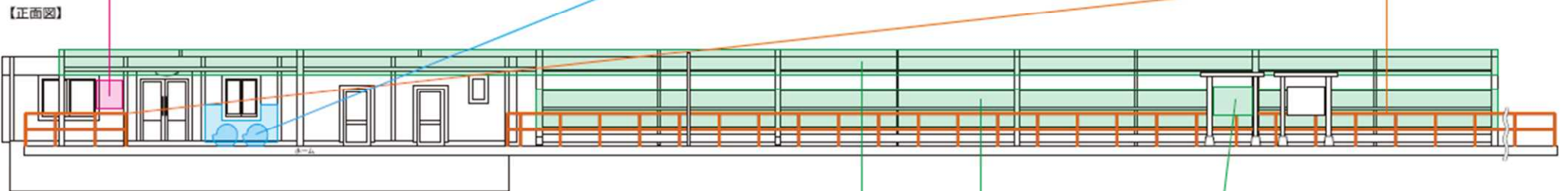
形イメージ

模様イメージ

模様イメージ

バックパネル

フェンス塗装



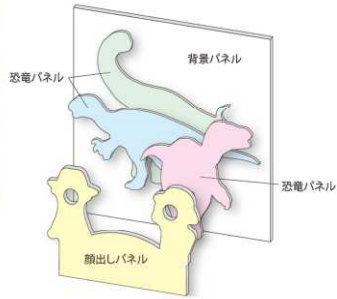
壁面パネル

ロゴ看板

九頭竜湖駅駅舎装飾配置概要



顔出しパネル (バックパネル)



トリックアート

たまご形ランプ

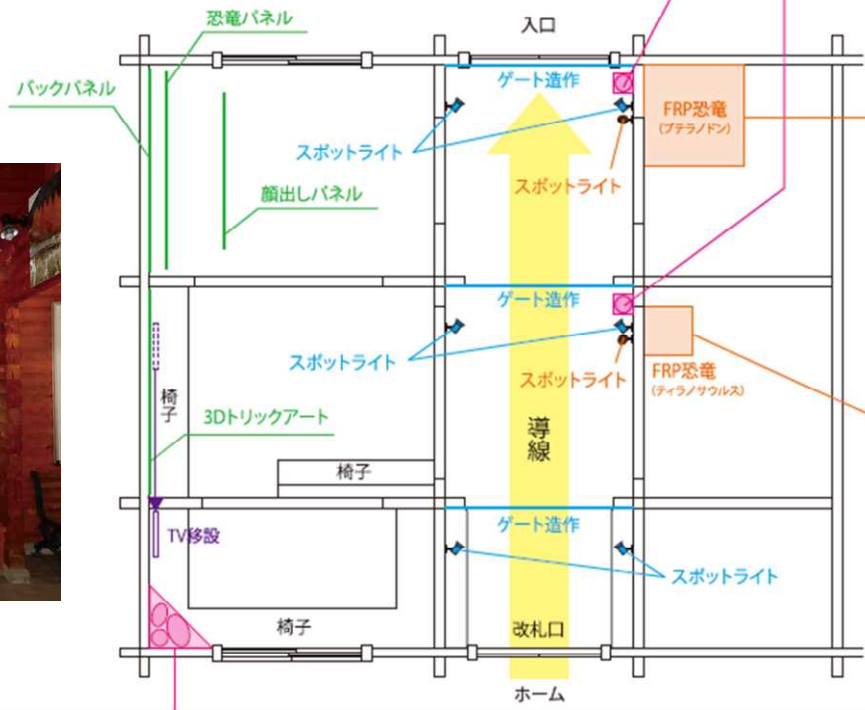
イメージ

約幅200×奥200×高280

木製台



コンコースゲート



FRP恐竜 (プテラノドン)

天井から吊り下げ

吊り下げるだけではなく 下から金具で固定

約幅1500×奥650×高250

FRP恐竜 (ティラノサウルス)

上半身部を利用予定

約幅1110×奥550×高780

たまご形ランプ

イメージ

約幅200×奥200×高280

たまごオブジェ

約幅400×奥250×高350

約幅285×奥180×高290

木製台

760

760

900

1075

たまごレイアウト案

760

760

200φ

400

250

285

180

1075

1075

900

正面シルク印刷